



2021年5月13日

各 位

会 社 名 南海プライウッド株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸山 徹
(コード：7887、東証第2部)
問合せ先 執行役員 管理部門長 松下 直樹
(TEL. 087-825-3615)

子会社における減損損失（連結決算）の計上及び
当社における貸倒引当金繰入額（個別決算）の計上に関するお知らせ

当社の連結子会社であるNP ROLPIN SASは、2021年3月期の第4四半期連結会計期間において、固定資産の減損損失（連結）を計上致しました。また当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり貸倒引当金繰入額（個別）を計上することを決議いたしましたので、お知らせ致します。

記

1. 固定資産の減損損失（連結）の内容

当社の連結子会社であるNP ROLPIN SASは、欧州における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による工場稼働率の低下等の影響から、収益性が低下しており、直近の業績の動向を踏まえた将来の回復可能性を慎重に検討した結果、同社が保有する固定資産（建物・機械設備等）の帳簿価格を回収可能価額まで減額し、減損損失として579百万円を特別損失に計上致しました。

2. NP ROLPIN SASへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額（個別）の内容

当社は連結子会社であるNP ROLPIN SASの生産及び販売実績が当初計画を大きく下回ったこと、また上記に記載しました減損損失の計上の影響等により2021年3月末時点において、同社の状況が大きく改善しておらず、2,440百万円の債務超過となったため同社への貸付金に対して847百万円の貸倒引当金繰入額を追加計上することを決議いたしました。

これにより当社が同社への貸付金に対して計上した貸倒引当金は2,440百万円になります。

3. ROLKEM SASへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額（個別）の内容

NP ROLPIN SASの完全子会社であるROLKEM SASは主要な販売先の内製化や原材料価格の上昇等により利益計画の達成が困難な状況が続いており、2021年3月末時点において、同社の状況が大きく改善しておらず、357百万円の債務超過となりました。そのため当社はROLKEM SASの債務超過額に対して貸倒引当金繰入額59百万円を追加計上することを決議いたしました。

これにより当社が同社への貸付金に対して計上した貸倒引当金は357百万円になります。

4. 業績に与える影響

上記の減損損失の計上による業績への影響につきましては、本日（2021年5月13日付）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。また貸倒引当金繰入額は、連結決算上は消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

以上